

土木施工管理者のためのeラーニング

CPDS認定WEBセミナー

いつでもどこでも自由に受講

技術者の評価を高める内容

わかりやすい



鉄筋・コンクリートの 基礎知識

2ユニット 2,800円(税込)

監修: 橋本 学(有限会社橋本鉄筋工業, 富士教育訓練センター 講師)
松原洋一(松原企画設計事務所, 富士教育訓練センター 講師)

- | | |
|-----------------|------------------|
| I.鉄筋 | 6.生コンの運搬 |
| 1.搬入 | 7.生コンの荷卸・受入 |
| 2.組立 | 8.生コン荷卸時の品質 |
| II.コンクリート | 9.受入検査 |
| 1.コンクリートの材料 | 10.打設(打込み) |
| 2.コンクリートの性質 | 11.養生 |
| 3.コンクリート工事の施工計画 | 12.施工状況把握チェックシート |
| 4.コンクリート工事の流れ | 13.コンクリート構造物の不具合 |
| 5.コンクリートの発注 | |

受講お申込み <https://cpds.jp/>

KKS 株式会社 建設経営サービス (東日本建設業保証グループ)

お問い合わせ: info@cpds.jp TEL 03-3545-8524
お問い合わせ時間 9:00 ~ 17:00 土、日、祝日除く

システム構築・運営管理: 日本マルチメディア・エクイップメント株式会社
業務提携: 北保証サービス株式会社 (北海道建設業信用保証グループ)
株式会社建設総合サービス (西日本建設業保証グループ)

セミナー一覧

New!

鉄筋・コンクリートの基礎知識 監修：橋本 学・松原洋一

講義時間：1 時間 38 分 (2 ユニット) 2,800 円 (税込)

サンプル動画 <http://cpds.jp/rc/>



情報化施工から i-Construction、CIM へ 監修：建山和由

講義時間：1 時間 38 分 (2 ユニット) 2,800 円 (税込)

- | | |
|-----------------------|---|
| ● 新しい建設施工に関わる最近のキーワード | ● 建設 ICT と情報化施工 |
| ● 深刻な建設従事者不足 | ● 情報化施工から i-Construction へ |
| ● 減少しないインフラ工事 | ● CIM : Construction Information Modeling |
| ● 建設技術が変わらなければならない理由 | ● 施工管理データの統合的活用 |

基本ルールを守らせるためには～土木工事の繰り返し災害撲滅に向けて～

講師・監修：高木元也

講義時間：1 時間 41 分 (2 ユニット) 2,800 円 (税込)

- | | |
|---|--|
| ● 安全の基本ルールを守る
1. 建設現場の繰り返し災害
2. 繰り返し災害防止のための基本ルール | ● 建設現場の安全管理
1. わが国における建設業の労働災害の現状
2. 土木工事における繰り返し発生している死亡災害
● 各種労働災害防止策 |
|---|--|

ネットワーク工程の有効活用で最適工程・粗利拡大を実現した若手技術者の事例に学ぶ

「ネットワーク工程を活用するとこうなる！」 講師：石岡秀貴

講義時間：2 時間 33 分 (3 ユニット) 4,200 円 (税込)

- | | |
|----------------------|----------------------|
| ● 現場代理人の能力を決めるスキルとは？ | ● 計画力を生かす考え方 |
| ● 計画力とは？ | ● 実践で使えるネットワーク工程表の作成 |

現場管理の革命が始まった<原価管理を戦略的に進めるには> 前編 講師：阿座上洋吉

講義時間：2 時間 33 分 (3 ユニット) 4,200 円 (税込)

- | | |
|-------------------|------------------------------|
| ● 原価構造を新しい視点で認識する | ● 実行予算で不具合がなぜ解決しないか |
| ● なぜ原価構造が破壊されるか | ● 事例紹介 ネットワーク工程表による時間管理の効果 1 |

現場管理の革命が始まった<原価管理を戦略的に進めるには> 後編 講師：阿座上洋吉

講義時間：2 時間 35 分 (3 ユニット) 4,200 円 (税込)

- | | |
|-------------------|------------------------------|
| ● 取引管理と施工管理はどう違うか | ● 事例紹介 ネットワーク工程表による時間管理の効果 2 |
| ● 時間軸の揺れを工程表で管理する | |

継続学習制度の学習の履歴証明として受講証明書が発行されます。

年間取得推奨ユニット数 20 ユニットのうち 6 ユニット (6 時間相当分) を当該学習プログラムで取得できます。

なお、インターネット・DVD・映画など、映像による学習で取得できるユニットは、1 年間で 6 ユニットまでです。

他の WEB セミナーや社内研修をすでに受講済みの方はユニットが加算されない場合があります。

大口購入の割引制度

1 回に 10 本以上まとめて購入される場合は、割引価格とさせていただきますので、その際はあらかじめご連絡をお願いいたします。また、お手続きも別となります。

お問い合わせ

KKS 株式会社 建設経営サービス info@cpds.jp TEL 03-3545-8524

(東日本建設業保証グループ)

お問い合わせ時間 9:00 ~ 17:00 土、日、祝日除く

CPDS.JP の WEB サイトご利用環境

OS : Windows 7 以降 ブラウザ : IE 10.0 以降又は Mozilla Firefox 26.0 以降

※上記 OS・ブラウザ以外はシステムの動作を保証しておりません。